

第 2990 回例会 No.32

2016 年 3 月 15 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 会長の時間
4. 花巻RC奨学生卒業報告
／担当 橋川秀治 花巻RC奨学生委員長
ゲスト 花巻北高校長 在原眞様、
3年 赤沼玲奈さん
5. ※クラブ協議会「次年度各委員会選出」
／担当 会長エレクト 吉田和洋君
6. 幹事および委員会報告
7. 出席報告
8. ニコニコボックス
9. 閉会点鐘

◆幹事報告

◆4/17(日) 地区研修・協議会 交通(手段)アクセスに関するアンケート

／国際ロータリー第 2520 地区
次期代表幹事 門田 崇

◆4/17(日)「2016 年地区研修・協議会」開催のご案内

／国際ロータリー第 2520 地区
ガバナーエレクト 濱守 豊秋

◆第 2989 (3/8) 例会の概要



親睦委員の出席がなかったので、急きょ、戸来君の初仕事となりました。



ゲストの川村篤理事長(左)とオブザーブ参加の高橋嘉信(北上・和賀 RC)君。ありがとうございました！

■会長の時間 佐々木 史昭君

「マルカンショックとロータリー財団学友会」



みなさん、こんにちわ。昨日は花巻発の大変残念なニュースが全国を駆け巡りました。マルカン大食堂の閉鎖です。昨日、花巻商工会議所の議員懇談会があり、佐々木一社長から説明がありましたが、老朽化したビルの耐震工事に1億円、エアコンディショナーの修理に1億円5000万円、解体して更地にするにしても数億円、花巻市から事業継続のための補助金の提案もかなりの額に上ったようですが、経営者として断腸の思いで決断されたようです。ファンが多いマルカン食堂が今後どのような形で地域に残されていくのか、桜台のアルテに行けばソフトクリームとナポリカツは食べられるとか、他の施設で限定のメニューが継続されるとか、何らかのビジョンが示されれば少し安心出来たのですが、昨日は全く言及されませんでした。マルカンファンは永遠だと思いますので、何とかこの資産を継承してってもらいたいものだと思います。

昨日の懇親会で、北上商工会議所副会頭の佐藤直也さんがおっしゃっていましたが、世界の海運における物流の動きを示す指数としてバルチック海運指数というものがあり、世界の鉄鉱石、石炭、穀物といったドライカーゴを運搬する外航不定期船の運賃をベースに1985年を1000として算出していて、リーマンショック前は最高11793を記録したものの、リーマンショック後は663まで低下したそうですが、今は何とこの指数が500を切る水準まで低下しているそうです。中国ショックとして新聞、マスコミ等を騒がせてはありましたが、私たちにはそれほど影響はないと思っておりましたが、日本産スクラップを中国に輸出するというようなビジネスをされている方には大きな影響が出ているようです。私たちの知らないうちにリーマンショック級の世界経済危機が進行しつ

つあるのかもしれませんが、私の業界は全くの国内産業であり、みなさんそれぞれに影響の大きい分野があると思いますので、何か情報があれば教えて頂きたいと思います。

先週土曜日、岩手県溶接協会主催の岩手県溶接技術競技会が花巻のポリテクセンターで開催され、私は実行委員長として職業奉仕させて頂きました。アーク溶接の部と半自動溶接の部の2部門に合計36名の県内各社の代表が参加し、溶接外観、内部の溶け込み状況、溶着金属の機械的性質の総合計で1位となった方2名が岩手県代表として全国大会に参加します。今年は第56回大会であり、56年にわたり全国で予選が開催され、各県代表が集まって全国大会が開かれる金属製品製造業界のベースとなる大会です。当社は3年連続で岩手県代表として全国大会に出場し、去年は全国17位に入賞させて頂きましたが、今年も函館全国大会に連れて行ってくれ！とハッパをかけております。岩手県勢はかつて第40回大会に北上鐵工の清水義正さん、第43回に榊鐵工所の伊藤久男さんが全国優勝した実績もありますが、去年は両部門ともヨタ自動車が優勝、上位はマツダ、小松製作所、日立建機、東芝、三菱電機、IHIなど大手企業が独占しているのが現状です。

当社は毎年数名の高卒新卒者を採用して工場に配属しておりますが、溶接は最大の基本技術で、先輩に指導させながら計画的に溶接技量を修得させています。溶接ができない者は何をやっても一人前になりません。これから益々人手不足の時代になっていくと思いますが、溶接管理技術は当社競争力の源泉でもあり、地元志向の真面目な高卒社員を採用させていただき、しっかりした技量を身につかせ、そのプロセスを通じて人としても育てるという意味で、岩手県溶接技術選手権は大変意義深いものです。最終結果が出るまで1ヶ月以上かかりますが、そのときはご報告申し上げたいと思います。

土曜日の夕方には、ロータリー財団学友会がグランシェール花巻にて開催され、16名の学友とロータリー関係者が集まりました。開催地として花巻RC会長宛にご案内を頂戴しましたが、私は学友の一員ですので澤田幹事に代理出席を頂き、激励の言葉を頂戴致しました。ロータリー財団学友会は、2520地区ロータリー財団委員会の実施したGSEや長期留学生派遣事業のOB、OG組織であり、全体名簿に200名弱いる大きい組織です。先日は、私のほか、三田望さん、北上RC笠井昭彦パストガバナーも学友として参加されましたが、毎回会合自体は参加者10程度の寂しいものにとどまっています。RI組織を活かしたロータリーの国際交流活動は大変素晴らしいものがあり、体験した学友はロータリーの大

ファンとなり、夢を持って学友会の会合にいらっしゃいますが、行ってみると参加者が少なくがっかりして、いつのまにか学友会から遠のいているというのが現状だろうと思います。

ロータリーの会長として考えますと、若者に貴重な経験をさせ、社会に貢献する人材を育成したはずなのに、その後のフォローが行われず、事業をやりっぱなしで検証を行っていないということではないかと思えます。派遣を経験して高揚し、ロータリーへのあこがれや感謝の念があるうちに事後研修を行って学友会の一員であることを認識させ、学友会総会で新たな学友として紹介し、意識の高い方々をネットワーク化していけば、さらなる地域貢献が期待できるだろうと思います。一方学友の立場で申せば、学友に任せっぱなしの現状で改善を期待するのは難しいと思えます。2520地区として取り組む形を整え、応援して貰う学友を徐々に増やし、集まる方が増えていきさえすれば、元々素晴らしい経験を積んでロータリーへの思いのある方々ですから、面白い話がたくさん出てくるのではないかと思えます。

花巻では、石鳥谷在住の音楽家佐藤寿美子さんが1年間米国ワシントン州シアトルに行かれていますし、赤坂裕矢君という震災の年に台湾に派遣される予定で取りやめになった方が市役所職員におられます。各地域にこのような学友がいらっしゃるはずなので、各クラブ側からも地域の学友を再認識してもらうことが必要だろうと思います。

さて、本日は、いよいよ今週末に迫りました花巻ロータリーカップ花巻地区小学生親善バレーボール大会に因んで、花巻市小学生バレーボール連盟会長川村篤さまよりご講演を頂戴致します。今日の講話をお聴き頂き、今週土曜日、日曜日にぜひ花巻市総合体育館までお越し頂きたいと思えます。それでは宜しくお願い致します。

◆ゲストスピーチ

花巻バレーボール協会理事長 川村 篤様
「花巻ロータリーカップ小学生大会について」



笹木賢治 社会奉仕大委員長

川村さんのご紹介は上田さんの方が適任ですのお任せしたいと思います。



上田 穰君

前会長の川村さんに騙されて(笑)花巻市小学校バレーボール連盟の会長をやっております。



花巻バレーボール協会
理事長 川村 篤 氏

20周年の時にロータリーさんから感謝状を頂きました。その時の会場も、このホテル花城。昨日のような気がして10年経つのはすごく早いなあと感じています。

◆経営者の皆さんの前で話をするという事は、生まれて初めてですので大変、なんか足元が落ち着かないというのか、ドキドキしております。

このロータリーカップの小学生バレーボールは31年目になるわけですが、実は20周年の時にロータリーさんから私、感謝状を頂いていまして、その時の会場もこのホテル花城でして昨日のような気がして10年経つのはすごく早いなあと…今日お邪魔してから感じていました。

このロータリーカップの発足、スタートは当時の中辻弁護士さんに、女の子が3人いらして、長女が小学校を卒業して中学校に入り、次女三女が小学校にいらしたわけです。その時に中辻さんがバレーにハマって、こういうロータリークラブでも青少年育成うんぬん…あるんで、バレーボールの大会どうなんだ？と言われて始めたのが第一回だったと思います。

◆ここ最近4~5年は若い連中に運営を任せて足を運んでいっていませんでしたが、今度の土日はちゃんと顔を出します。県内でもこのように31年も長く続いている長い大会はないわけで、優勝カップを見ただけでも全国で一番じゃないですか？と思うくらい大きいカップです。これだけは胸張ってどこの県に行っても遠征しても恥ずかしくない大会です。立派なカップがあるんだよって話題になります。

◆依頼を受けましてから、日中時間の取れる人がいないか、何人かに当たったんですが、最終的に時間取れるのは私しかいなかったのが私がお邪魔した次第です。

◆今、小学生を見れば、バレーに限らず、サッカー、野球、ソフトボール、バドミントンといろいろスポ少はありますけれど、正確には分かりませんが、土曜、日曜、屋外で子供たちの姿が見えないんですよ。聞くとところによると家の中でゲームをやったりしてるようです。私たちが小さい頃であれば、50年、60年前の話、ほとんど外で遊んでいたわけですが、山登り、木登り、川で泳いだり。私が勉強したところでは、12歳までしか運動神経は発達しないんです。12歳と言うのは小学6年生なんです。中学校に行って運動クラブに入る、文化部に入るわけなんです。やはり中学校スタートよりも小学校でいづらか運動して中学校に入学して運動部に入るとかすれば、

何のクラブでもやっぱり動きとか違いますし、スポ少をやっていれば言葉使いとかも違うので、スムーズに成長していくのかなと思います。

◆花巻スポーツ少年団には男子女子がありまして、今男子の方を担当している訳です。他に市内では南城の女子、湯本の女子、東和の女子、男子、あと大迫の男女、石鳥谷男女とあるんですけども、ちょっと増えてきているんです。

やっぱり指導している人たちっていうのは、もちろんボランティアですし中学校の先生とか高校の顧問の先生よりもすごく情熱たっぷりの人達がスポ少の場合は教えているんですね。みんなプライド高くて、「俺が1番だ！」って勝手に思っている人たちが指導している訳なんですけれど、子どもたちをいかに正しく育てるか、バレーボールスポーツ少年団に入ってきた子たちだけは、教えてあげたいと指導者はみんな思っています。

◆私の少年団では、技術指導は若い監督がほとんどやります。私の担当は、こう見えても生活指導です。大きい声であいさつするとか、話しする人の目を見て話を聴け、とか練習が終わった後、学校から帰った後、出かけて家に帰った時、必ず家に入ったら365日手洗いうがいをしっかりしなさいとか。徹底してやっています。それでも学校で流行しているインフルエンザにかかったりする子はもちろんいますけれども、最小限に留めようと思って生活指導をやっています。

◆子ども達には、なかなか真っ直ぐに見て話を聴くようなことができない子供がいます。直立、気をつけした状態で話を聴けない子、慣れていない子供たちがいます。低学年なんかは、それができるようになると人の話の意味を聴き取るような仕草、顔つきになってきますので、そういう子供たちを育てたいなあと思って私はやっています。試合であれ練習であれ「今のはどうなんだ？」と聞くとすぐに答えが返ってきます。お家でゴロゴロやってゲームをやっていたんじゃ、こういったことって経験できないだろうと勝手に思っています。

◆なかなか反応の鈍い子もいるんですけども、最初入ってきたときには両親と結びつかないんですね。どなたがお父さんなのか、お母さんなのか。子どもが落ち着きがないとか、言うことを聞かないとか、後でお父さんお母さんを教えてもらえば「あ～この親あって、この子ありか…」って「この子あって、この親なのか」ってイコールになります。家庭で真剣に、当たり前の子育てをしているのか、どうか分かります。素晴らしい挨拶、行動をしている子供の親を教えてもらえば、「なるほどな～この親あって、この子あるんだな」って本当に感じます。

【以下 省略】



◆花巻ロータリーカップ 当日の様様



◆出席報告

33人中13人の出席
出席率 48.1%
前回修正 59.3%

メイクアップ

3/5(土)ロータリー財団学友会
澤田常夫君
三田 望君、橋川秀治

◆ニコニコボックス

◆佐々木 史明君

花巻バレーボール協会理事長の川村篤さん、ご講話ありがとうございました。31年間続く花巻ロータリークラブ最大の青少年奉仕事業であり、貴重な裏話

を聴かせていただきました。今週末は益々の御盛會を祈念しております。

◆滝田 吉郎君

3月5日、花巻東高校の卒業式がありました。卒業生190名が努力の絶えることのない人生を送り、勇往邁進することを願います。

◆高橋 嘉信君《北上・和賀 RC》

例会欠席が多くなって来ました。これからもお世話になります。

◆第2989回 例会のメニュー



間八 シオカマ焼き

◆次回のプログラム

3月22日(火) 会員卓話/担当 飯塚 正晴君
「生命保険の査定について」

◆今後のプログラム案内

3月29日(火) 年間プログラムにより 休会

4月5日(火) 慶祝該当者スピーチ

3月度及び4月度

4月12日(火) 雑誌委員会担当ゲストスピーチ
/下坂委員長、浅沼副委員長

4月19日(火) 観桜会(菊の会合同)

@鳥谷ヶ崎神社社務所内にて

/担当 阿部一郎親睦委員長

☆年祝い対象者:

米寿/高橋 健君

古希/堀合康亮君、佐藤健一郎君、高橋 豊君

本厄(42歳)/前田 毅君 還暦/該当者なし

～お知らせ～

3月26日(土) 地区大会会長幹事会、

地区特別セミナー

RI会長代理歓迎晩餐会

27日(日) 第2520地区大会

@仙台国際センター

/往復3RC合同バスで参ります

◆事務局 〒025-0075 花巻市花城町10-27 花巻商工会議所内
花巻ロータリークラブ TEL /FAX : 0198-41-1133

Mail : hrc@hanamaki-cci.or.jp

URL <http://www.hanamaki-rc.com> 記事担当/鹿討